

《Lesson 3》 一般動詞の過去形 否定文

一般動詞の過去形の否定文は、一般動詞の現在形の否定文が理解できていれば簡単です。なぜなら、現在形の do not (don't) や does not (doesn't) のところに、did not (didn't) を足してあげれば完成だからです（一般動詞も原形に戻りますので注意してください）。

【一般動詞の過去形 否定文：基本の形】

主語 + did not (didn't) + 一般動詞の原形 + ~.

(主語は～しませんでした)

<例> I did not (didn't) go to school yesterday. (私は昨日学校に行きませんでした)

She did not (didn't) like this. (彼女はこれが好きではありませんでした)

【作り方】

1. 一般動詞の過去形の**肯定文**を作る。
2. 一般動詞の前に **did not (didn't)** を足す。
3. 一般動詞を**原形**に戻す。

<例 1> 「私は昨日学校に行きませんでした」という文を作る場合

1. 一般動詞の過去形の**肯定文**を作る。→ 「私は昨日学校に行きました」

I went to school yesterday.

2. 一般動詞の前に **did not (didn't)** を足す。

I did not (didn't) went to school yesterday.

3. 一般動詞を**原形**に戻す。

I did not (didn't) go to school yesterday.

<例 2> 「彼女はこれが好きではありませんでした」という文を作る場合

1. 一般動詞の過去形の**肯定文**を作る。→ 「彼女はこれが好きでした」

She liked this.

2. 一般動詞の前に **did not (didn't)** を足す。

She did not (didn't) liked this.

3. 一般動詞を**原形**に戻す。

She did not (didn't) like this.